

広報 まつのやま

1995年(平成7年)
4月号

No.230 4月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



輝く大きなひとみ
夢と希望を胸に
新1年生の入学式
— 松之山小学校入学式 —

■ 今月号のページ ■

- 平成7年度町の予算と事業……………2～5
- 平成7年度保健医療福祉の主要施策…6～7
- 事業紹介、愉快的仲間……………8～9
- わだい・フォト(卒業式ほか)……………10～11
- 生涯学習だより……………12～13
- お知らせ(安吾大学ほか)……………14～15

平成7年度 町の予算

住みよい 町づくりに **総額 48億3,993万円**



子供たちの将来に夢のある町づくりをめざして

三月町定例議会が三月六日から九日まで開催され、平成七年度予算が可決されました。一般会計と特別会計を合わせ、総額四十八億三千九百九十三万円の規模となりました。一般会計予算の総額は三十二億一千二百万円、前年に比べると二千四百万円の減少です。一般会計の当初予算が前年度を下回ったのは、平成二年度以来五年ぶりです。特別会計では、本格的な管渠布設工事が始まる下水道事業会計が一億四千二百五十二万円増えて四億八千三百二十五万円の予算規模となりました。新しい年度がスタートしました。今月号では、住みよい町づくりのための予算と事業内容をお知らせします。

全体の五五%以上を 地方交付税が占める

平成七年度の一般会計予算の総額は、三十二億千二百万円です。歳入では、トップが地方交付税の十七億七千万円で全体の五五・一%を占めています。昨年度と比べて、九千万円（五・三%）多く見込んでいます。続いて、県支出金の四億八千九百三十七万円で一五・二%です。町民の皆さんから直接いただく町税は、二億三千九百八十万円あまりで全体の七・五%となっています。伸び率では六・七%金額にして千五百六十万円多く見込んでいます。これは、法人町民税と固定資産税を前年度実績から増加として見込みました。

いて、県支出金の四億八千九百三十七万円で一五・二%です。町民の皆さんから直接いただく町税は、二億三千九百八十万円あまりで全体の七・五%となっています。伸び率では六・七%金額にして千五百六十万円多く見込んでいます。これは、法人町民税と固定資産税を前年度実績から増加として見込みました。

平成7年度の会計別予算

一般会計

.....32億1,200万円 (△ 0.7%)

国民健康保険特別会計

・事業勘定..... 2億9,902万円 (△11.7%)

・診療所勘定... 3億2,191万円 (0.6%)

老人保健特別会計

..... 3億8,550万円 (1.5%)

簡易水道事業特別会計

..... 1億3,823万円 (△58.2%)

下水道事業特別会計

..... 4億8,325万円 (41.8%)

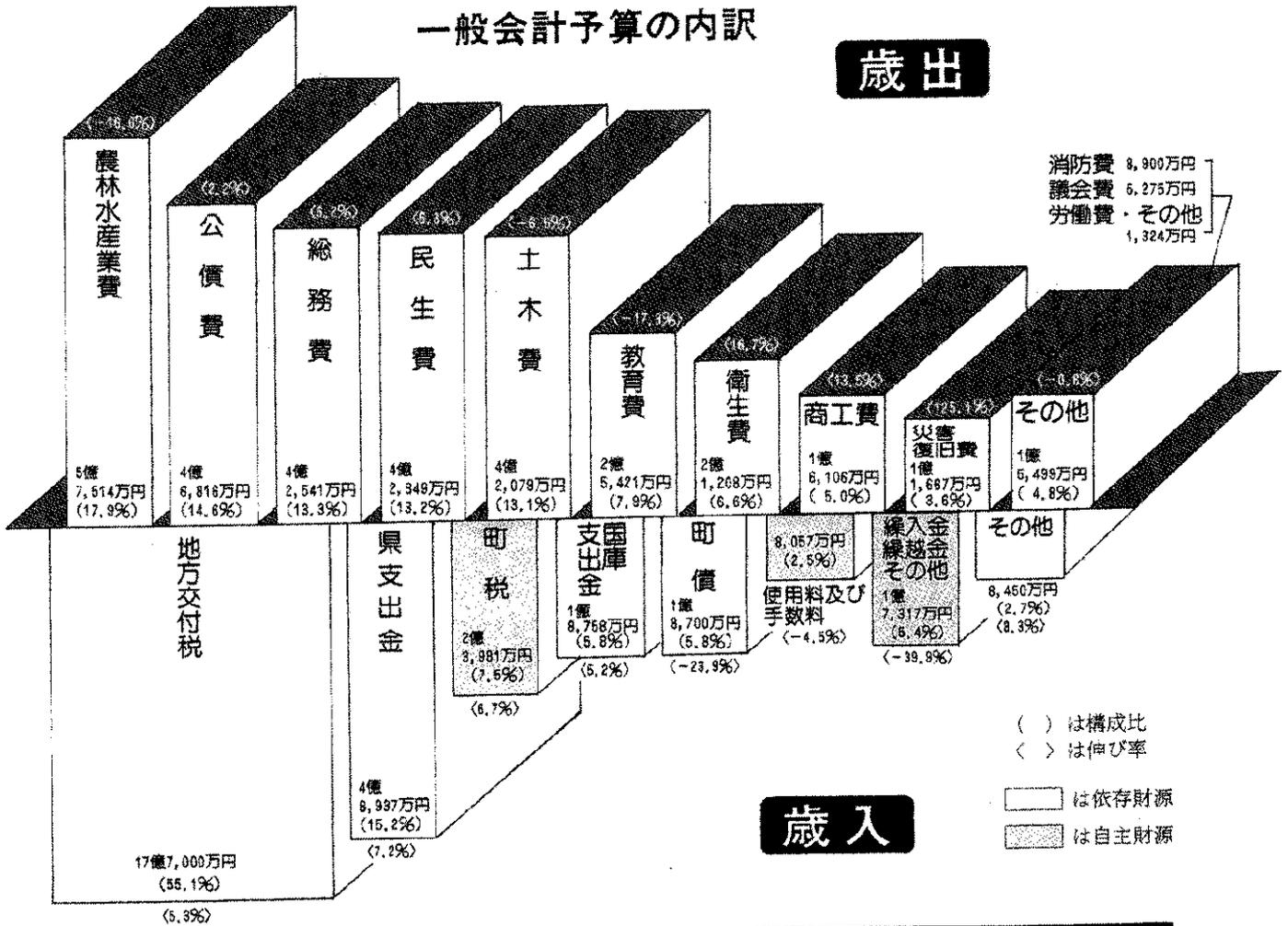
トップは農林水産業 災害復旧は大幅の増

歳出のトップは昨年度と同じく農林水産業費です。しかし、予算額は五億七千五百十四万円で、前年度当初予算に比べて一六・六%（一億四千四百五十一万円）減少しています。これは、西浦田地区の営農飲雑用水施設整備事業のうち第二配水池や送水ポンプ場、本管布設工事などの主要工事が完了したためです。また、教育費も一七・三%（五

千三百一十一万円）減少しています。平成四年度から実施してきた、松之山中学校大規模改造事業も昨年そのほとんどが終了し、今年度は床の張り替え工事などの一部となったためです。逆に、災害復旧費は前年度と比べて一二・五・一%（六千四百八十三万円）も増えています。これは、町道天水越大蔵寺原線や同じく町道中原大蔵寺原線などの災害復旧工事費を見込んだためです。

一般会計予算の内訳

歳出



() は構成比
< > は伸び率

□ は依存財源
■ は自主財源

歳入

町民1人に使われるお金 総額 895,206円		
商工費 44,888円	民生費 118,030円 衛生費 59,108円	農林水産業費 160,295円
消防費 24,805円	土木費 117,277円 災害復旧費 32,517円	公債費 130,479円
労働費・その他 3,690円	教育費 70,850円	総務費 118,655円 議会費 14,702円

(1月1日現在人口 3,588人)

財政用語まとめ辞典

地方交付税

全国の市町村間の税収入等は、地域により格差が生じることは避けられません。そこでおなじ標準で行政ができる財源の不足を補うためのものです。

財源には、所得税・法人税・酒税などを一定の基準により国から交付されます。

町税

皆さんから直接あるいは、間接的に納めていただく税金です。町税の中には町民税（個人分・法人分）、固定資産税、町たばこ税、入湯税、軽自動車税などが含まれます。

町債

学校や道路などの建設のように一時に多額の経費を必要とするときに国や金融機関から借りる借入金です。この返済金が歳出の公債費になります。

農林水産業費

施設の整備・充実で
農業の活性化を図る

2月に設立した農業担い手公社や山菜加工施設整備事業などへ補助します。また、昨年に引き続き西浦田地区営農飲雑用水施設事業に取り組みます。

- ・ 牧場畜舎水道設備…………… 200万円
- ・ 西浦田地区営農飲雑用水施設整備事業…………… 4,553万円
- ・ 農業活性化推進対策事業（担い手公社補助金など）…………… 1億7,885万円
- ・ 森林地域総合整備事業（林道開設、舗装工事）…………… 1億1,164万円



商工費

新たに観光施設係を
イベントで地域活性化

夏季のキャンプ場、冬季のスキー場など観光施設をさらに充実するため、振興課内に新たに観光施設係を設置しました。また、地方産業育成の貸し付けや観光イベントで地域活性化を図ります。

- ・ 地方産業育成資金貸付金…………… 600万円
- ・ スキー場圧雪車整備事業（リース）…………… 700万円
- ・ スキー場駐車場整備事業（50台分）…………… 1,200万円



住みよい豊かな 町づくりのため

平成7年度の主な事業

総務費

地域防雪体制の整備
行政事務の効率化へ

過疎地域活性化事業では、6月に「たんぼ」のシンポジウムを開催します。また、行政事務の効率化とサービスの向上を図るため住民票・印鑑登録などにコンピューターを導入します。

- ・ 地域防雪体制整備事業（松之山地区）…………… 2,869万円
- ・ 過疎地域活性化推進モデル事業…………… 1,066万円
- ・ 住民記録、印鑑登録等機械化整備事業…………… 917万円

衛生費



健康づくりの指導と
住みよい環境づくり

各種検診の充実を図り、皆さんの健康管理、指導に努めます。また、住みよい環境づくりを推進します。

- ・ 成人病予防事業委託料…………… 1,685万円
- ・ 結核予防等各種検診委託料…………… 156万円
- ・ 合併処理浄化槽設置補助金…………… 1,745万円
- ・ 津南地域衛生施設組合負担金…………… 5,116万円

一般会計



民生費

保健・医療の充実で
福祉社会づくりを

人にやさしい福祉社会づくりのため、町保健医療福祉計画による各種施策を積極的に推進して行きます。

- ・ 老人デイサービス運営事業委託料…………… 2,554万円
- ・ ショートステイ事業委託料…………… 547万円
- ・ あったかネットワーク推進事業補助金…………… 150万円
- ・ 住宅改造費補助金…………… 150万円
- ・ 老人保護措置費…………… 1億2,849万円



下水道事業

今年度の下水道の本管布設工事は、湯山集会所から松之山にかけて行われます。また、湯山集落と松之山集落の一部で補助管布設工事も行われます。昨年からの建設が進められている、浄化センターも今年度末に完成の予定です。

・下水道建設事業 …… 4億4,206万円



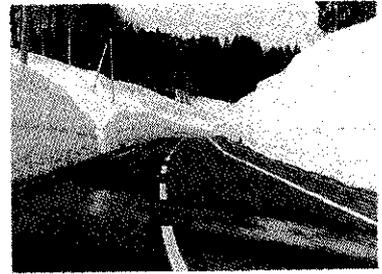
特別会計

簡水事業

上布川簡易水道の基本調査として、今年度は水源の調査を行います。また、下水道の布設工事にともない湯山簡易水道の一部で配水管の布設工事が行われます。

- ・上布川簡易水道基本調査事業 …… 200万円
- ・簡易水道配水管布設等工事費 …… 3,370万円

土木費



7路線で道路整備を町営住宅の建築開始

今年度の町道は、新設改良や特殊改良など7路線について実施します。また、今年度から2カ年で町営住宅(10戸分)を建築します。

- ・克雪住宅普及促進事業補助金 …… 440万円
- ・町道新設改良工事 …… 3,139万円
- ・町道特殊改良工事(松代松之山線など3路線) …… 1億1,556万円
- ・町営住宅建築事業 …… 840万円
- ・道路除雪委託料 …… 7,000万円

教育費



心豊かな人の育成と生涯学習機会の提供

中学校の大規模改造工事は、今年度の床工事で完了します。心豊かで躍動感あふれる児童・生徒の育成を目指し、いきいきスクール事業に取り組みます。昨年に引き続き生涯学習推進計画の策定や各種教室、大会を行います。

- ・松之山中学校大規模改造工事 …… 2,393万円
- ・いきいきスクールプロジェクト推進事業 …… 281万円
- ・スクールバス運行委託料 …… 456万円

町職員の人事異動

- 四月一日付で町職員の異動が行われました。異動は次のとおりです。なお、退職者二名、新採用二名です。()内は前任
- 【議会事務局】
 ▽事務局長：久保田雄司(建設課建設係長：昇任)
- 【総務課】
 ▽行政係：本山優(松之山診療所庶務係)
 【住民課】
 ▽福祉係：高橋広助(総務課税務係)
 【建設課】
 ▽建設課長：滝沢正彦(産業課土地改良係長：昇任) ▽建設係長：草村好信(水道室下水道係長) ▽建設係：福原論祐(振興課企画調整係・東京事務所)
- 【産業課】
 ▽土地改良係長：樋口慎次(産業課土地改良係) ▽土地改良係：津端薫(産業課農林係) ▽農林係：農業担い手公社派遣：相沢恵一(産業課農林係)
- 【振興課】
 ▽観光施設係長：小口一成(振興課商工観光係) ▽観光施設係：小野塚和栄(松之山診療所庶務係) ▽企画調整係：東京事務所：佐藤仁(総務課行政係)
- 【水道室】
 ▽水道係長：佐藤敬一(水道室水道係) ▽下水道係長：樋口幸宏(水道室下水道係・県派遣：昇任) ▽下水道係：県派遣：村山一司(建設課建設係)
- 【松之山診療所】
 ▽庶務係：保坂美智男(住民課福祉係) ▽庶務係：山岸利通(振興課商工観光係)
- 【松之山保育所】
 ▽小堺ルミ子(松里保育所) ▽滝沢淳子(松里保育所) ▽樋口陽子(松里保育所)
- 【松里保育所】
 ▽小野塚八重子(松之山保育所) ▽佐藤一美(浦田保育所) ▽小野塚光枝(松之山保育所)
- 【浦田保育所】
 ▽南雲良子(松之山保育所)
- 【新採用】
 ▽村山真男(産業課農林係) ▽山岸正幸(水道室下水道係)
- 【退職】三月三十一日付け
 ▽樋口哲男(建設課長) ▽津端和栄(議会事務局長)

基本方針

当町は、県下で二番目という

高齢化の進展、児童人口の減少、さらに地域や家庭における福祉基盤の低下など、福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。

平成五年に策定した「松之山町保健医療福祉計画」により、平成六年度より各種施策(別表)を具体的に実行しています。

本年も積極的な推進をするとともに、「人にやさしい福祉社会づくり」、「男女がともに歩む社会づくり」のため、次の施策を推進して行きます。

- ◎ 福祉、保健医療活動基盤の整備
- ◎ 高齢者福祉の充実
- ◎ 障害者福祉の充実
- ◎ 児童福祉の充実
- ◎ 女性の社会参加の促進

最重要事業

- ① 地域社会における住民相互の支援体制を確立するため、住民参加型の「あつたかネットワーク事業」に取り組み、地域ぐるみで独り暮らし老人

や二人暮らし老人の家庭を守る支援体制づくりを進めます。そして、月一回の給食サービスも行います。

また、高齢者や身体障害者などが快適な日常生活ができるための支援として、住宅改修費助成制度の該当者を掌握し、助成を行います。

② 保健、医療、福祉の連携による総合的なサービスの提供体制の整備をするため、平成六・七年度に高齢者サービス調整チームの県モデル町村に指定(県下四市町村)されました。

平成六年度の実施体制づくりに続いて、今年度はさらに内容の充実を図る処遇の適正化に努めます。

③ 少子化対策の一つとして、また女性の社会参加の支援と児童福祉推進のため、「保育の充実」、「家庭における子育て支援」、「夫婦家事」、「育児を分担する」など男女共同参画の社会となるよう啓蒙します。

④ 身障者の働く場所の確保では、十日町経済圏による授産施設の建設に仲間入りし、働く場の確保に努めます。

松之山町の老人福祉施策

平成7年3月現在

(別表)

1、在宅福祉

名	対象者	内 容	期日・時期
1 ホームヘルプサービス	おおむね 65歳以上	身体の介護、家事に関すること 相談、助言に関すること など(利用料1時間 0~900円)	希望する日
2 老人短期入所事業	おおむね 65歳以上	原則として7日以内、特に必要と認められた時は28日まで延長可能(利用料1日 2,090円)	随 時
3 デイサービス事業	おおむね 65歳以上	生活指導、健康チェック、養護介護者教室、日宮動作訓練、送迎、入浴サービス、給食サービス	希望する日
4 日常生活用具給付	おおむね 65歳以上	特殊寝台、マットレス、車いす、エアーマット、緊急通報装置など(所得により負担あり)	随 時
5 介護手当の支給	65歳以上の 寝たきり者 痴呆者	一律 1カ月 20,000円 1カ月に満たない時は日割りとする	支給月 6月、9月 12月、3月
6 紙おむつなどの支給	おおむね 65歳以上	紙おむつ、尿取りパット(所得により負担あり)	毎 月
7 在宅介護機器の貸与	おおむね 65歳以上	特殊寝台、マットレス、エアーマット、車いすなど	随 時
8 温泉入浴サービス	おおむね 65歳以上	ホームヘルパーの派遣世帯に温泉を運び、入浴介護を行う	ヘルパー 派遣日
9 ふとん丸洗い・乾燥	おおむね 65歳以上	ふとん、毛布、マットレスなどの丸洗い・乾燥を行う (3,000円を限度とする)	11月年1回

2、その他

名	対象者	内 容	期日・時期
1 外国花嫁両親等 渡航費援助	花嫁の両親 など	町内男性と婚姻し、町内に在住する外国籍の女性 (航空運賃の50%)	1人年1回

平成7年度保健医療福祉の主要施策

3、高齢者対策

	名 称	対 象 者	内 容	期日・時期
1	敬 老 祝 品	80歳以上	80歳以上祝品、88歳者祝品及び祝金、白寿者祝金の贈呈 (保育園児のプレゼントあり)	9月14日
2	歳 末 慰 問	施設入所者 及び寝たきり老人	慰問金、慰問品の贈呈	12月20日から26日
3	高齢者スポーツ大会	60歳以上	ゲートボール、運動会の助成	7月中旬
4	高齢者いきいの場	60歳以上	保健婦による健康相談、座談会、ダンス教室、手芸教室などへの助成	冬 期 間
5	ビューティフル ふる里事業	新山老人 クラブ	国道脇の花壇の苗植え、草花の育成管理費助成	4月1日から10月31日
6	クリーン作戦助成	60歳以上	道路、公共施設への花植え、年2回の空き缶拾い・清掃	"
7	老人クラブ補助	60歳以上	町内老人クラブ連合会、町内12老人クラブ、へき地老人クラブ1	年 1 回
8	高齢者地域 ふれあい事業	60歳以上	老人世帯、ひとり暮らし老人などへ友愛訪問を行う	随 時
9	共同浴場入浴助成	70歳未満の 全 町 民	1人12枚つづりの無料入浴券1冊贈呈	4 月
10	無料入湯証の交付	70歳になった翌月	町営温泉センター、兎口温泉露天風呂の無料入湯証を交付	
11	住宅改造助成	高齢者及び 身 障 者	生活するに困難な箇所の改造工事費の1/2、50万限度	
12	シルバーアットホーム	おおむね 65歳以上	冬期間の共同生活により、冬期間の雪の心配をなくす 月 5,000円	12月～3月
13	給食サービス	65歳以上	昼食サービス	敬老の日
14	除 雪 援 助	おおむね 65歳以上	要援護世帯に除雪費を援助する 1万円 積雪 325cm超は、2万円	年1回3月
15	福 祉 110 番	全 町 民	電話で相談に応じる	随 時
16	高齢者サービス調整 チーム 殊遇検討部会	おおむね 65歳以上	適切なサービスが提供されるよう、総合的な検討と調整を行う	年 間 毎月1回
17	介 護 者 交 流 会	寝たきり者 などの介護 者	宿泊(1泊2日)または、日掃りの集い 宿泊費は無料、交通費は実費	毎 年
18	ゲートボール場 整備補助	整備地区	ゲートボール場を整備した地区 ゲートボール場 1面 5万円	整備した 年 度
19	名 老 百 選	70歳以上	名人芸や一芸に秀でた方を認定し、顕彰する	年1回見直
20	老人憩いの家	全 町 民	温泉を備えた休養施設 60歳以上 小中学生 100円、一般 200円 町外者 300円	
21	訪 問 指 導	寝たきり者 などの家庭	保健婦による訪問指導など	随 時
22	リハビリ教室	60歳以上	保健婦などによる機能訓練	月 2 回
23	在宅歯科訪問診療	60歳以上	在宅寝たきり者の訪問歯科治療	
24	心の健康づくり	65歳以上	健康問題などのアンケート実施	毎 年
25	健 康 相 談	全 町 民	総合検診の結果指導会、機能訓練、健康教室、家庭訪問、 冬期講座などで行う	随 時
26	健 康 教 育	全 町 民	冬期講座、糖尿病予防教室、看護教室、介護講座など月刊 紙『たっしやだかね』発行	年 間 毎月1回

■ 事業紹介・いこいの場 ■

楽しみながら

明るく生き生き

町では、健康で安らぎのある町づくりを進める事業の中で、お年寄りを対象にした「いこいの場」を開催しています。

いこいの場は、平成三年一月から上越保健所の協力を得ながら行っています。冬場は家にもりがちなお年寄りに「いこいの場」へ参加してもらい、そこで創作活動をやったりゲームで身体を動かすことで楽しみを覚え、明るくいつまでも長生きしてほしいと実施しています。



この冬も、一月から三月まで

十地区で計二十四回開催しました。いこいの場には、保健婦や社協職員、公民館職員が出向くほか、町内の各分野からも有識者を招くなど盛りたくさんの楽しい内容となっています。

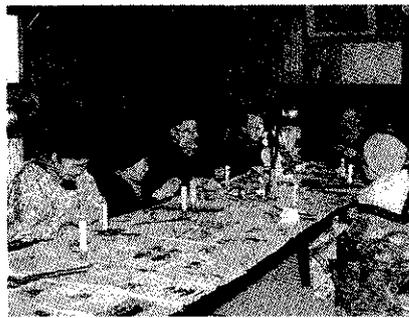
川手地区では約五十名のお年寄りが参加しました。七宝焼やペーパーフラワーづくり、そしてソミ細工などの創作活動に大変熱心に取り組んでいました。ど



福原益太郎 さん

いこいの場は、大変いいことだと思っています。川手地区では、以前から老人クラブでこのような事をやっていました。いまでも、老人クラブの会長さんと連絡を密にしながらやっています。以前には、男性がかっぱろ着を来て包丁を持ち、料理をやったことがあり大変好評でした。

の作品も見事な出来で、参加している皆さんも大変生き生きと活動していました。
上川手で世話役をお願いしている、坂下の福原益太郎さんに「いこいの場」のお話を伺ってきました。



その後、役場から「いこいの場」の話があつてそれはいい事だと乗り気になり、現在にいたっています。いままでの五年間で、ある時は楽しくある時は真面目な内容でやってきました。お年寄りは、これを大変楽しみにしています。触れをしないと集まらないんじゃないかと心配するんですが、みんな待っていて来てくれます。これからも、いろいろな内容を取り入れてやって行きたいと思っています。

知って得する 年金知識



厚生年金や共済組合に加入している配偶者に扶養されている方(二十歳以上六十歳未満)は届出することにより、第三号被保険者となります。
ところが、届出がされていなかったために、保険料納付済期間に算入されない第三号被保険者期間のある方がいます。
そのため、老齢基礎年金受給時になって、低い額の年金しか受けられなかったり、年金そのものが受けられなくなる場合を考慮し、特例の届出が認められました。

過去の未届出であった第三者被保険者期間について、平成七年四月から平成九年三月までの間に特例の届出を行えば、その期間は保険料納付済期間として算入されます。
あなたの大切な年金です。届出は忘れずに行いましょう。

国民年金について、わからないことは役場の国民年金係にお気軽に問い合わせください。

☎ 513131 内線 54

シリーズ ⑨ ほくほく線の旅

トンネルを抜けると

そこは広大な頸城平野

(頸城村発)

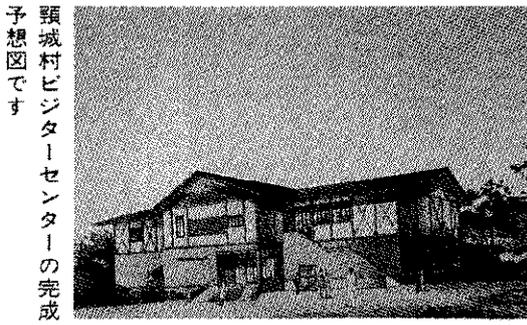
平成九年五月、越後湯沢駅から「ほくほく線」のローカル列車に乗り込んだ。ほとんどがトンネルで一時間が経過して、広大な頸城平野が現われた。

「トンネルを抜けると」で有名な小説があるが、まさに眩しい別世界に到着した感じだ。ここは大池駅、増田駅（それぞれ仮称）と二つの駅がある頸城村だ。大池駅近くには三百万トン

の水を漕ぎ大池・小池と立ち木が美しい緑の「大池いこいの森」がある。また、増田駅は主要地方道新井・柿崎線に面したところにあり、車での利用者も多い。水辺と緑が織り成す大池いこいの森に思いを寄せ大池駅で降りた。駅から森へと伸びている遊歩道をゆっくり歩いていくと立ち木の間から水辺が見えてきた。そのまま歩くと大池を構断する橋がある。深緑の水、それを取り囲む森の鮮やかな明る

い緑。そこには忘れていた心象としての風景が映し出されている。橋を渡ると木を豊富に使い周囲の自然とマッチしたビジターセンターがある。ここでは、頸城村の米と水の歴史を垣間見ることが出来る資料館がある。

このほかにもカヌーやボートを置いた艇庫や泥んこ遊びができる施設もある。もちろんキャンプにサイクリングと屋外の遊びは事欠かせない。ゆっくりと訪れたいところだ。



頸城村ビジターセンターの完成予想図です

楽しい愉快な

なかま ⑩

上川手七彩グループ

今月は、松之山の特産として「七菜漬」を加工・販売している上川手の七彩グループの皆さんの登場です。

「グループを紹介ください」

グループができたのは、昭和六十三年です。前年の町農業祭に村山キミ子さんが「わが家の味と香」に七菜漬を出品し、そこで賞をいただいたのがグループ結成のきっかけです。そのときの七菜漬は、昔どおりの漬物



に少し手を加えたものでした。その後、町側から「もう少し手を加えて、町の特産にしたらどうか」との話があり、普及所の指導をいただきながらいろいろ研究して、いまの七菜漬となりました。平成三年度には、農協中央会農産物加工食品コンクールで優秀賞を受賞しました。

「活動をお聞かせください」

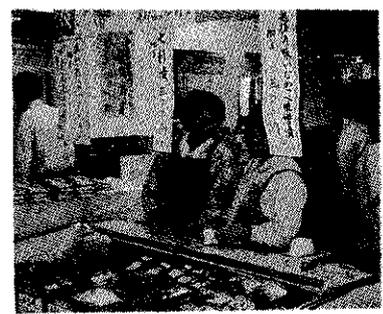
現在、四名で活動しています。初めから、地元で採れたものを利用して何かしたいと思っていましたので、材料はすべて自家製の野菜を使用しています。七菜漬という名前のとおり七種類の野菜が使われています。その中でも、なますが瓜が特色で都会の方に喜ばれています。材料は、秋に採れた野菜を塩漬け・加工しています。おいしい「七菜漬」を作るには、材料も若くていいものを使うことが大切です。毎日畑を回って材料を集めています。

「大変なことや苦勞することは」

苦勞していることは、添加物や保存料を使っていないので白持ちがないことです。特産品として生かすには、できるだけ添加物を使用したくないと思っています。もちろん、味の面でもぜんぜん違うと思います。

「これからの目標は」

将来の夢は、地元の松之山温泉や町内で町の特産品として、「七菜漬」が販売できるようにすることです。それには、しっかりとした施設がほしいですね。それと、地元のものを利用してもう一つ何か作りたいと思っています。



大和上越店での物産展に参加 (3/23)

わだい・フォト

皆さんからの話題、情報お待ちしております。
総務課行政係 ☎ 6-3131 内線23

食べて遊んで大盛況

第十二回スキーカーニバル



三月二十六日、松之山温泉スキー場で第十二回スキーカーニバルが行われました。
今年の目玉は、「日光江戸村子供会」の軽快なアクシオンや子供たちも参加してのステージショーに、会場から大きな拍手と歓声が上がっていました。ステージ前には今年から「味の屋台村」と名前を変えた特設テントが並び、「けんちゃん汁」「あんぼ」「コシヒカリおにぎり」など地元の名産が飛びように売られていました。また、無料サービスのテント前でも「甘酒」や「とん汁」に長い行列ができていました。
ゲレンデではカザマカップアルペン大会が行われ、約二百五十名の選手がタイムを競い合いました。シーズン最後のイベントに、大勢の人たちがこの一日を楽しんでいました。



元気いっぱい競技

三省地区冬季体力づくり大会

三月十九日の午後、旧三省小学校のグラウンドで三省地区冬季体力づくり大会がありました。大会には、保育園児からお年寄りまで大勢の地域住民が参加してにぎやかに行われました。

種目には、「イカつり競争」や「ボール送り競争」など気軽に参加でき、楽しみながら体力づくりができるものが多く、応援席からの大きな声援に元気いっぱい競技が行われていました。どの種目にもたくさんのお菓子が用意され、子供たちは笑顔でいっぱいでした。また、体育館には暖かい「とん汁」が用意されて、おなかいっぱい食べていました。

都市と農村の交流が大切

「町づくり塾」研修会を開催

三月十一日、町自然休養村管理センターで「町づくり塾」研修会が行われました。この研修会は東頸城郡公民館連絡協議会主催したもので、農業を通じて地域の活性化や町づくり・環境保全が図れないかを考えてみよう、郡内の農業従事者など約五十名が参加しました。

研修会では、農林水産省大臣官房調査専門官の和泉真理先生の「EUのデイクアップリング政策から日本の農業を考える」と題し、講演が行われました。和泉先生は講演の中で、農業サイドの振興として「都市と農村の交流をどんどん進めて行くことが大切だ」と話されました。



まなびや 学舎は思い出がいっぱい

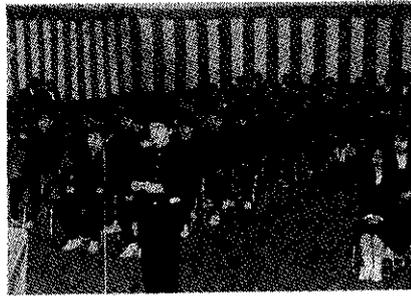
町内で卒園式や卒業式

三月は、卒業のシーズン。町内の保育所や学校でも、卒園式や卒業式が行われ、新たな旅へと巣立って行きました。

三月一日、安塚高校松之山分校の卒業式が行われ、石黒校長から卒業生三十二名(男子十六名、女子十六名)の一人一人に

卒業証書が手渡されました。

卒業式を代表して、佐藤龍治君が「卒業後も今まで以上に友達を大切に、卒業生一人一人すばらしい人生を築くことを誓います」と力強く答辞を述べました。卒業生のうち四名が町内の企業などに就職しました。



力強く答辞を述べる佐藤君

(安塚高校松之山分校)



在校生の大きな拍手で送られる卒業生

(松之山小学校)



校舎前で在校生に送られ学舎をあとにする卒業生

(松之山中学校)

ファミリー体操 100日運動を達成

町民の体力づくり運動の一つとして「ファミリー体操 100日運動」を実施しています。

平成6年度も9家族12名の皆さんが100日運動を達成しました。達成者には県から「認定証」、町から記念品が贈られました。

達成者は次のとおりです。〔敬称略〕

武田篤〔松之山〕保坂武雄〔松口〕保坂綾

〔豊田〕石塚美和

子・嵐田啓三〔湯

之島〕竹内鉄孝・

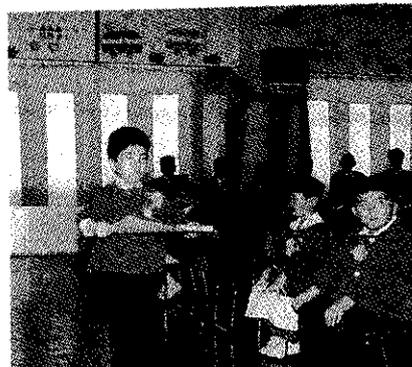
トヨ〔豊田〕山岸

カツ・スミ〔新山〕

重野進〔下飯池〕

福原キヨ〔坪野〕

佐藤悦子〔坪野〕



一人一人に修了証書とごほうびが渡されました(松里保育所)

三月八日、松之山中学校で卒業式が行われ、三十七名(男子十七名、女子二十名)が卒業しました。式典のあと、校舎前には在校生や教職員が並び、写真を撮ったり握手したりして別れを惜しんでいました。

三月二十四日、町内の小学校で一律に卒業式が行われました。松之山小学校でも午前十時から式典が行われ、卒業生の別れの言葉では、六年間の小学校生活の楽しい思い出や中学校生活への新たな抱負を述べました。卒業生は、在校生や来賓の大きな拍手に送られて学舎をあとにしました。町内の小学校の卒業生は、男子十八名、女子二十一名の計三十九名でした。

三月二十五日、松里保育所の卒園式があり、所長から一人一人に修了証書とごほうびが渡されました。町内の四つの保育所の卒園児は、全員で二十四名でした。

自然が 大好き⑨

マルバマンサク

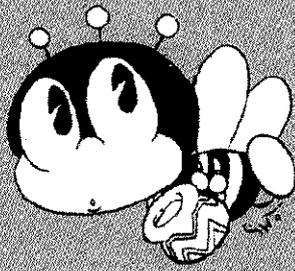
(マンサク科)

俗名 シシワライ

山地に生える落葉小高木。春早く、葉が開かないうちに花が咲く。花弁は4枚で、ねじれることがある。「滴作」の意で豊作と同様、穀物が豊かに実ることをいい、枝いっぱい花を咲かせる。(松之山の植物より)

三月半ば、まだ二メートルの積雪がある中で、この花は咲いていた。「まだ、早いんじゃないの」と思わず声をかけたくなかった。でも、この時期には必ず咲くという。自然ってすごい。





湯 米 ハート ゆ め ところ

No.11 公民館 ☎6-2265 担当 武田

事業内容

4/10
5/9

松之山温泉クロス カントリースキー大会

早春の大蔵寺高原で、熱い戦いがくりひろげられます。

▼会場 大蔵寺高原クロスカントリースキーコース

▼期日 4月16日(日)

▼時間 午前8時30分～午後2時

▼問合せ 松之山町公民館

県高校春季クロス カントリー選手権大会

新潟県内の高校生による今シーズン最後のスキー大会のクロスカントリー種目が大蔵寺高原で開催されます。

▼会場 大蔵寺高原クロスカントリースキーコース

▼期日 4月17日(月)～19日(水)

民俗資料館開館

冬期間閉館していた松之山町民族資料館を開館いたします。平成6年度の総入館者数は358人でした。今年度もご利用下さい。

▼開館日 4月23日(日)

▼開館時間 午前9時～午後5時

▼入館料 大人200円 小人100円

▼連絡 025591612041

生涯学習講演会

上越教育大学から若井彌一先生(松之山町小谷出身)を迎え、生涯学習についての講演会を開催します。参加は自由ですので、多数の皆さんのご参加をお待ちしております。

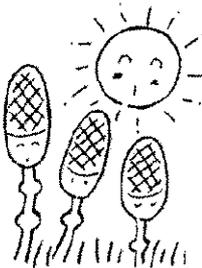
▼期日 4月27日(木)

▼時間 午後1時30分～3時30分

▼会場 休養村センター大会議室

▼講師 若井彌一先生(上教大)

▼演題 「生涯学習推進の意義」



成人式

今年も50名の若者が成人式をむかえます。

現在、在町の新成人が中心となって、成人式実行委員会が組織され、準備を進めているところです。

新成人の未来へのステップを祝福しましょう。

▼期日 5月3日(水)

町民教養講座

問い合わせは公民館へ(6-2265)

○歴史教室

郷土の歴史を探訪します。

講義の他、史跡探訪バス旅行も実施します。

▼期間 5～11月(月1回)

▼対象 一般

○クローバー教室

外国人花嫁さんを対象とした日本語教室です。

▼講師 村山悦夫先生

▼期間 4～3月

▼時間 毎週火曜午後8時～9時30分

▼対象 外国人花嫁

※4月18日(火)より開始

○朗読教室

小学生から大人まで、声を出す表現活動を楽しんでみましょう。

▼講師 吉川剛尚先生

▼期間 4～3月(月一回)

▼時間 午後7時30分～9時30分

▼対象 小学生～一般

※4月21日(金)より開始

○自然体験教室

郷土の自然に触れる活動を通して、郷土に対する愛着心を高めます。

▼期間 5～11月(第3日曜日)

▼対象 小学生親子

※5月21日より開始

○生け花教室

身近かな山野草を使って生け花を楽しみます。

▼講師 柳則子先生

▼期間 6月12月(月一回)

▼時間 午後8時～10時

▼対象 一般

※6月6日(火)より開始

○にこにこ教室

子育ての基本や親のあり方について楽しく学びます。

▼期間 5～12月(第2水曜日)

▼時間 午前9時～11時

▼対象 保育所入所前の幼児及び親

※5月10日(水)より開始

○親子映画の夕べ

迫力ある大画面で、親子そろって映画をお楽しみ下さい。

▼期間 5～11月(第2土曜日)

▼時間 午後7時30分～9時30分

▼対象 親子、一般

※5月13日(土)より開始

○スポーツ教室

各種スポーツ教室で、すてきな汗を流してみませんか。

▼種目

・ジョギング教室

・少年野球教室

・ニュースポーツ教室

生涯学習ってなあに？

生涯学習なんていわれると、なにか難しいことのように思う方もあるかもしれませんね。また、学校での勉強が終わったのに、なんで生涯にわたって学ぶ必要があるんだなんて思う方もあるかもしれません。

いえいえ、生涯学習ってそんな特別なものではないのです。要するに、みなさん一人一人が生きがいのある充実した生活を送るために、自分の考えと自分のやり方で生涯を通じて自分からおこなっていく学習のことなのです。したがって、だれからも強制されることはなく、「いつでも」「どこでも」「だれでも」おこなっていいわけです。

したがって、「今までわからなかったことがわかるようになった」とか「以前よりうまくできるようになった」ということはすべて生涯学習といっていいのです。皆さんの毎日の生活の中にも、こういった経験は頻繁にあるのではないのでしょうか。しかしそれを意識しているか、いないかは大きな違いがあるのです。

自分が楽しめたり、打ち込めたりできるものを持ち、それを意識している人は、人生が輝いています。素晴らしい仲間がたくさんできます。そして、そんな人が町にいっぱいになれば、町が輝いてきます。

そんな社会の実現をめざして、町では生涯学習の推進を積極的に行っていきます。

生涯学習講演会

上越教育大学から若井彌一教授（教育行政学 松之山町小谷出身）をお迎えし、生涯学習講演会を開催します。主に生涯学習推進会議の委員が対象ですが、一般の方の参加も大歓迎です。

▶講演テーマ

「生涯学習推進の意義」

▶期日 平成7年4月27日(木)

▶時間 午後 1:30 ~ 3:30

▶会場 休養村センター大会議室

春だよ
何かやってみよ



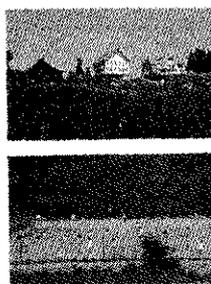
町内体育施設の利用について

- 学校体育館及び町民体育館を定期的に利用したい団体は、利用申請書により許可を受けてください。
申請書は公民館にあります。
利用者調整会議を4月下旬に持ちますので、4月21日までに申請してください。
- 雪消えとともに、町民グラウンド及びテニスコートが使用できるようになります。生涯スポーツの一環としてご活用ください。
利用の際は公民館に声をかけてください。

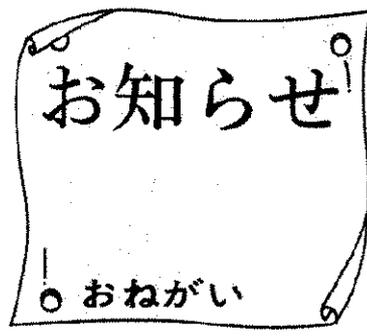
生涯学習施設紹介

大蔵寺高原

天水山のふもとに広がる62haの草原、大蔵寺高原。あざやかな緑が芽吹き出すと自然はいつせいに目をさまし、野鳥たちはそよぐ風とともに歌い踊ります。
すきとおる風景の中で心の洗濯をしてみませんか。



- 〔ぼーどがーでん〕
- 収容人数 宿泊40名
- 和室6室、洋室4室
- 浴室(男・女)
- 会議室
- 食堂「あやめ」
- 〔希望館〕
- レストハウス
- 〔キャンプ場〕 7~8月
- ファイヤーサークル (3)
- 炊事場 (3)
- トイレ (3)
- 駐車場
- パンガロー
- (5) ○管理棟
- 〔野外施設〕
- テニスコート
- 葛蒲園
- 釣り堀
- 自然探索遊歩道



出稼者の皆さん、健康 保険の手続きは早めに

国民健康保険係

出稼ぎからお帰りになられた皆さん、大変ご苦労様でした。

出稼ぎ先で各種保険に加入されていた方は、事業所が発行する離脱証明書と印鑑を持って、役場窓口で国民健康保険の加入手続きを行ってください。

また、③の保険証を持って行かれた方は、至急役場にお返しください。

医療機関で診療を受ける時は、月に一回必ず保険証を見せることになっています。出稼ぎからお帰りになり、新しい保険証になったら医療機関窓口に表示してください。

なお、保険証が変わっても、

まだ新しい保険証が手元に届かない場合も、その旨を医療機関に申し出てください。

保険証の切り替えが遅れたり、保険証を医療機関へ提示しないと、その後の医療費が全額自己負担となったり、二重に請求されることもありしますので、十分にご注意ください。

〈問い合わせ〉

役場 国民健康保険係
☎ 6-3131 内線56

労働保険の年度更新の 手続きは早めに

十日町労働基準監督署

労働保険の年度更新の手続きは、お済みでしょうか。申告書の提出と保険料の納付は、今年度は5月15日(月)が期限です。

まだ、お済みでない方はお早めに手続きをしてください。

なお、詳しくは労働基準監督署にお尋ねください。

労働者を一人でも雇用する事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きが必要です。

〈問い合わせ〉

十日町労働基準監督署
☎ 0257-15212079

山火事焚火火災防止運動

4月15日～5月14日

- 雪消えとともに、外での仕事が多くなり、毎年枯れ草焼き、焚火が原因の火災が発生しています。外での火の取り扱いには、次のことに注意してください。
- ①風の強いときは焚火をしない。
 - ②火が消えるまでその場を離れない。
 - ③野焼きをするときは、火が広がらないように区画をする。
 - ④水バケツなど消火の準備をする。



松之山町で 開催します

第3回安吾大学

- ◇期 日 平成7年5月12日(金)
- ◇時 間 午後2時開場 午後2時30分開演
- ◇会 場 松之山町民体育館
- ◇企画構成 テーマ『文学のふるさと』
 - ①基調講演 講師：寺山 修氏 (画家・作家)
午後2時35分～午後3時35分
 - ②公開座談会
午後3時45分～午後5時45分
パネリスト：新井 満氏 (作家)
坂口綱男氏 (フォト・グラファー)
可 修氏 (画家・作家)
村山政光氏 (松之山町長)
進 行：若月忠信氏 (安吾研究家)
 - ③交流会 午後6時30分～午後8時00分
- ◇料 金 入場無料
- ◇主 催 松之山町 松之山安吾の会
- ◇協 力 安吾の会 新津安吾の会
- ◇企画制作 文化現場
- ◇事務局 松之山町役場振興課内
商工観光係 ☎ 6-3131
新潟事務局 (文化現場)
☎ 025 (270) 0544

東京事務所だより

東京事務所 日報より

三月十日、「グリーン・ツリーズム推進交流会」に参加。参加者の中には、松之山の貧民家を探している方がいた。

三月二十日、21世紀村づくり塾を訪問し、松之山での「たんぼシンポジウム」の講演をお願いする。

三月二十二日、松之山の観光パンフレット配置先をまわり補充する。

三月二十七日、「市町村東京事務所フォーラム」に出席。オリベッティ(株)にて「地域づくりとマルチメディア」と題して研修会があつた。

三月二十八日、新潟県東京事務所を離任のあいさつで訪問。

アイラブゆづらん



三月三十日、国土庁小峰審議官を訪問し、「たんぼシンポジウム」のパネラーをお願いし、お引き受けいただく。
さて、昨年四月から東京事務所の活動内容をお知らせしてまいりましたが、今回で私の報告は最後となりました。一年間たいへんありがとうございました。
東京事務所 福原

4月1日から、住民票などの手数料が改正されました。

住民票等の 手数料が 変わります

手数料 1件 200円 → 300円

- ・各種証明 1件 (住民票、印鑑証明、身分証明など)
 - ・公簿、公文書、図面などの閲覧 1件
 - ・公簿、公文書の謄本、抄本または図面のコピー 1件
 - ・公文書の再交付 1件
 - ・その他土地5筆、家屋2棟まで1件 300円、土地1筆、家屋1棟を増すごとに60円が加算され、5,000円を限度。
- *なお、戸籍関係の手数料は変わりません。

犬の登録制度が 変わりました

狂犬病予防法の一部改正で、生後91日以上の子犬の登録は終生1回となりました。(平成7年4月1日から)

- ① 毎年行うこととされていた犬の登録は、未登録の犬を取得したときのみ登録することとなりました。
- ② 犬の死亡や犬の所在地が変わったときなど、そのたびごとに飼い主は町役場へ届け出をしなければなりません。届け出を行わなかった場合は罰せられます。
- ③ 平成6年度に犬を登録していた方も、平成7年4月1日から30日以内に登録をしなければなりません。

☆ 狂犬病予防注射は、従来どおり毎年1回受けなければなりません。

☆ 犬の鑑札と狂犬病予防注射済票は、必ず犬の首輪につけていなければなりません。

上越保健所



まつのやま文芸

俳句

この世にも

雪深き暮地に道つく彼岸かな

薄闇を跳んで消えたりうかれ猫

雪片をのせて少女の長睫

読みかけの万葉集載す巻炬燵

人唇忌寝酒に咽ぶことのあり

小谷 鈴木 俊一(栄屋)

◎皆さんのご寄稿をお待ちしています。毎月25日までに
お送りいただいたものを掲載します。



温泉定休日

温泉センター | 翠の湯

4月 | 6・13 | 15
20・27

5月 | 11・25 | 15・31

戸籍の窓

おめでた(出生) (生年月日)

健也ちゃん 山岸昌平・まゆみさん
新山(倉の下) 7・3・8
祐也ちゃん 渡辺政信・貴子さん
東山(谷) 7・3・17

※住民基本台帳事務処理要項の一部改正に伴い、
今月号から続柄は省略します。

おくやみ(死亡) (死亡年月日)

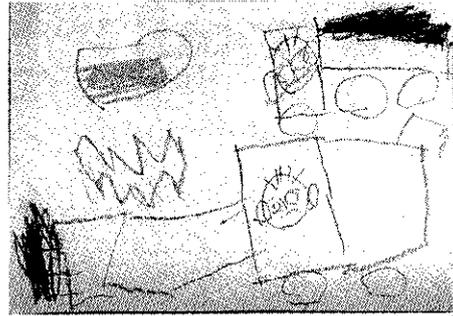
志賀八十吉さん 76歳
山口(嘉助) 7・3・1
小野塚峰雄さん 69歳
天水島(峰) 7・3・10
横尾 照政さん 88歳
湯山(不老閣) 7・3・22
江口 フジさん 77歳
曾根(富田屋) 7・3・23

※3月1日から31日までの届出分です。
※広報に載せてほしくない方は、届出のとき
に窓口にお話してください。

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



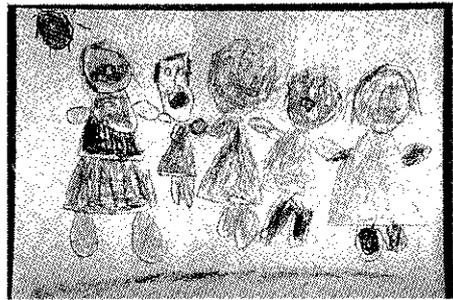
うさぎ組
やまぎしじゅんくん
(新山・南)



ブルドーザーが小さいダンプに土をつんで
いるところです



うさぎ組
ひぐちよしえさん
(湯山・ばん助)



みんなでフラダンスをしているところです

お詫びと訂正

先月号の九ページ「頑
張れ!」の中で、竹内寛
輝くんは竹内寛輝くんの
誤りでした。お詫びして
訂正いたします。

12日 3日 19日

成人式
第三回安吾大学
(町民体育館)

16日 4月15日

第九回松之山温泉ク
ロス
カントリー・スキ・大
会
(大蔵寺高原)

30日 29日 27日 26日 24日

選挙管理委員会
議会臨時会
農業委員会総会
スキーカーニバル
町内小学校卒業式

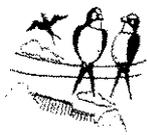
15日 8日 6日 2日

松之山温泉環境整備竣工
式
松之山中学校卒業
式
議会定例会
集落総代会
担い手公社準備委員
会

1日 3月

安塚高校松之山分校
卒業式
3月のできごと

こよみ



今月号の表紙

4月5日、町内4つの小学校で
入学式がありました。お母さん方
に手を引かれて登校する新1年生。
ちょっと大きめのランドセルに真
新しいお洋服とすべてがピツカ
ッカ。大きな夢と希望を胸に新
1年生たちの大きな瞳が輝いて
いました。昨年5月からの表紙「職
場の人たち」は、先月号で終了
しました。ご協力いただいた皆さん
に感謝申し上げます。

編集後記

予想どおり今年の「花粉」は
すごかった。お陰で、どのかゆ
みと鼻水はもう最悪でした。花
粉症の方々には、お見舞い申し
上げます。マ「プナの芽吹きが
雪に映え」は町民歌のワンコー
ラスです。松之山で最も美しい
季節がやって来ました。この時
期、朝早くプナ林に行く「パ
ーン、パーン」というプナの芽
吹く音がすると、ある人から聞
いたことがあります。本当かど
うか、今年は仕事にも少しは余
裕が出てきたことだし、早起き
してプナ林へ行ってみようか。

町の動き

4月1日現在
総人口 3,552人 (-28)
男 1,726人 (-16)
女 1,826人 (-12)
世帯数 1,166戸 (-13)
()内は前月との比較